いのはな Harmony ハーモニー
千葉大学病院ニュース　人間の尊厳と医療の調和をめざして
42
2015.7

改修部分が完成し、外来診療棟フルオープン!

患者さんに寄り添い、スムーズな診療をサポート

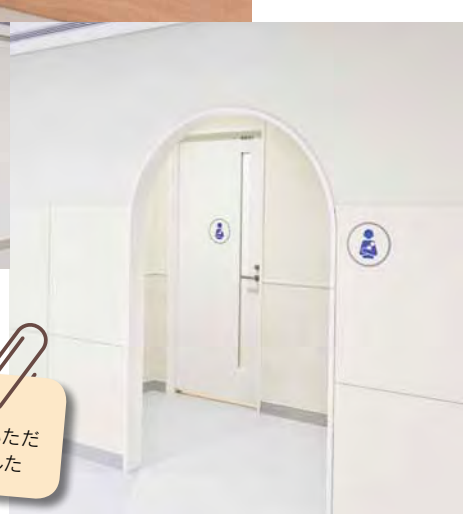
1階には「患者支援センター」がオープン。患者さんが入院前から退院後まで、安心して継続した診療・ケアを受けられるよう、薬剤師・看護師による情報提供やアセスメント（面接内容等から必要な看護を判断すること）を行うなどのサポートを行っています。併設された「がん相談支援センター」「患者相談窓口」では、多職種が連携して患者さんに合わせた総合的なサポートを行っています

相談窓口が充実
薬剤師が入院前の患者さんに、手術や検査前に中止しなければならない薬などを確認します

整形外科を１階に
整形外科は、体の不自由な患者さんに配慮して1階に配置されています

検査部門を集約
これまで分かれていた採血・採尿・生理検査などの検査部門が2階に集約され、よりスムーズに検査を受けられるようになりました。近年関心が高まっている遺伝に関する相談にも対応できるよう、遺伝カウンセリング室を2室に増やしました

郵便局が便利に
郵便局は、地下から移転し、より便利になりました



ローソン ホスピタルストリート店
コンビニでは、弁当や飲み物をはじめ、日用品、書籍、介護用品などを取り揃えています

授乳室を整備
赤ちゃんとおくつろぎいただける、授乳室も整備しました

特　集

「気づき方」「接し方」のコツを学ぼう!

知っているつもりで、誤解も多い「認知症」

「家族が、または自分自身が認知症になったらどうしよう……」
誰もが不安を抱く病気ですが、65歳以上の1.5割は発症するといわれています。
たとえ認知症になったとしても、周囲の理解や関係機関のサポートにより、
住み慣れた街で安心して暮らせる社会にしていくことが大切です。

認知症疾患医療センター　センター長　伊豫雅臣（いよまさおみ）

「何も覚えていない」ではなく「楽しかった」などの記憶は残る

認知症とは、さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために記憶・判断力などの障害が起こり、生活をするうえで支障をきたす状態をいいます。ある日突然発症するのではなく、徐々に進行していきます。代表的な認知症の種類は、図表①のとおりです。

「認知症になったら、何も覚えることができなくなる」と勘違いされている方が多いと思いますが、そうではありません。アルツハイマー病の場合は、数分前の出来事は忘れてしまいますが、「楽しかった」「嫌な思いをした」という感情は時間が経過しても残るとされています。そのため、叱る、無視するなど、嫌な思いをさせてしまうと、感情が不安定になります。逆に、楽しい気分になれるようなかかわり方をすることで、気持ちを落ち着かせることもできます。

「治す」ことは難しくても「症状を和らげる」ことはできる

多くの認知症は、残念ながら根本的な治療法がありません。しかし、病気を早く見つけて治療や適切な介護を行うと、症状を和らげ、安定した時期を長くすることもできます。

ところが、認知症の人は、自分では病気であることが理解できにくく、周りの人も気づくまでに時間がかかることがあります。図表②でチェックをして、該当する場合は当院までご相談ください。ご本人に相談の希望がない場合は、ご家族など普段の様子が分かる方もご相談いただけます。

図表①　認知症の種類

アルツハイマー病	認知症の原因として最も多く、約６割がアルツハイマー型と言われています。初期には、短い時間で同じ質問をくり返す、金銭や薬の管理ができなくなる、日時がわからなくなる、などの症状がみられます。
レビー小体型認知症	実際にはいない人やモノが見える幻視や筋肉のこわばり（パーキンソン症状）などを伴い、歩行が難しくなります。
前頭側頭葉変性症	比較的若くして発症します。やってはいけないことを抑制できなくなる、同じ行為をくり返す、意欲が低下する、言葉が出づらくなる、などの症状がみられます。
脳血管性認知症	脳梗塞や脳挫傷などによって発症する認知症。意欲や考える速度が低下する、などの症状がみられます。動脈硬化の予防治療などを行うことで、症状の改善や進行が止まる可能性があります。

図表②　チェックリスト「これって認知症?」

４個以上あてはまる場合は、当院や「かかりつけ医」にご相談ください。

- □ 最近、仕事や趣味に興味がなくなった。
- □ 毎日、何かの「もの忘れ」がある。
- □ 家族や同僚などに「忘れっぽくなった」とよく言われる。
- □ 最近、大切な約束を忘れてしまった。
- □ 今日が「何年」「何月」かがはっきりわからない。
- □ 今日が「何日」「何曜日」かがはっきりわからない。
- □ 昨日の夕食に何を食べたか思い出せない。
- □ 今年のお正月に誰と過ごしたか思い出せない。
- □ 最近、印鑑、通帳、キャッシュカード、保険証などをなくして発行してもらった。
- □ 新しい電気製品（テレビ・電子レンジ・リモコンなど）の使い方が覚えられない。

ニュース＆トピックス　NEWS & TOPICS

医師で初めての造血細胞移植コーディネーター(HCTC)

造血細胞移植の際、患者さん・ドナー・医療者の調整を担う新たな資格HCTCを輸血・細胞療法部の酒井紫緒医師が医師として全国で初めて取得。患者さんやドナーの継続的支援を行なっています。その活動が高く評価され、今年度よりHCTC見学研修施設に認定されました。

面談中の酒井紫緒医師(左)、血液内科 立花美智子氏(右)

天井の映像でリラックス 血管造影室に日本で初導入

血管造影検査や血管内治療などを受ける患者さんに、少しでもリラックスしていただき、安定した検査・治療を行うため、日本で初めてAmbient Experienceを放射線部の血管造影室に導入。効果的な照明や音響とともに天井の大画面映像により、患者さんの緊張を和らげます。

水中、空、ヨーロッパの風景など10のテーマから選択できます

チーバ君が1日看護師に! 看護週間で体験イベントを実施　5月15日

5月12日は『看護の日』。外来診療棟のホスピタルストリートで、患者さんや来院された方々が、一次救命処置や正しい手洗いの手順等を看護師から学びました。1日看護師を務めたチーバ君との記念撮影コーナーも設置し、楽しくて役立つ体験イベントとなりました。

AEDの使い方や、人工呼吸・心臓マッサージの方法をレクチャー

お知らせ　7月21日、外来診療棟がフルオープンしました。工事中は大変ご不便をおかけいたしました。皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。当院ではこれからも、より快適な診療環境を提供できるよう努めてまいります。

認知症の方への接し方のコツ

支えるのは、家族だけではありません。周囲の理解が大切です。

1. 目を合わせて対応

「忘れやすくなった」ことへの悲しみや不安は、誰より本人が一番感じています。自尊心を尊重し、きちんと目を合わせて礼儀正しい態度で接しましょう。

2. 叱らない、不安を与えない

意見が合わないと「相手が悪い」と決めつけることがあります。否定したり、叱ったりすると混乱するので、よく傾聴しながら、うまく話題を変えて、感情を安定させることが大切です。

3. 意欲を引き出す働きかけを

好きだった歌や長く続けてきた趣味や特技などで、意欲を引き出すことにより、穏やかに過ごすことができます。

「人と接すること」はパッケージ化できるものではありません。その人の状況や感情に合った柔軟な対応が必要です。

当院は専門のセンターで対応

当院では、千葉市の委託を受けて2012年4月に「千葉市認知症疾患医療センター」を設置。神経内科や精神神経科の医師が問診し、心理検査や画像検査などを専門家が実施して、認知症の診断を行っています。そして、診断をもとにご本人やご家族とともに治療方針を決定。その後の診療は、かかりつけ医や地域の医療機関に引き継いでいます。症状に変化があれば、再び連携しながら対応しています。

また、相談員がご本人やご家族、介護にかかわっている方からのご相談にも応じています。

認知症は、早期発見をして治療を始めて終わりではなく、地域ぐるみで支え合っていくことが大切です。当院では、そのサポートをしてまいります。

当センターには、神経内科と精神神経科の医師、臨床心理士、精神保健福祉士がいます。患者さんやご家族の不安や負担を少しでも軽減できるよう、心理的なサポートをしながら相談対応を行っています

認知症こども力（ちから）プロジェクト

子どもたちが認知症を学び、かかわり方を知る活動を展開

千葉大学と千葉市は、「認知症の人にやさしい街作り」の一環として、「認知症こども力（ちから）プロジェクト」活動を2013年度からスタート。学齢期の子どもたちへ認知症を正しく理解し、かかわり方を知ってもらうことを目的に、親子教室やセミナーなどの啓発活動を行っています。早い段階から認知症を学んでいただくことは、社会全体の認識の底上げにつながります。また、①子どもたちが加齢や障害を理解することでいじめをしなくなる、②認知症の方が子どもと触れ合う機会が増えれば気分が和らぎ問題行動が減る、③仕事などで忙殺されがちな大人が子どもに触発され学ぼうとする、などの波及効果も期待できます。今後も、さまざまな啓発活動を展開していく予定です。

座学だけではなく、認知症の人が暮らしているグループホームへ訪問するなどの体験学習も行っています

今後の活動予定は「千葉市認知症疾患医療センター」のホームページをご覧ください

認知症に関することは、お気軽にご相談ください

千葉大学医学部附属病院
千葉市認知症疾患医療センター
Medical Center for Dementia, Chiba University Hospital

千葉市　認知症疾患

■医療相談室
月曜日～金曜日　9時～ 12時
千葉大学医学部附属病院　にし棟1階
認知症疾患医療センター
TEL：043-226-2736（直通）
FAX：043-226-2738（直通）

■認知症外来
毎週月曜日　午後1時～午後5時
千葉大学医学部附属病院
外来診療棟1階　神経内科

患者さんのための Q&A

Q 熱中症を防ぐには、どうすればいいですか？

A 熱中症は、暑さに体が適応しきれなくなった状態です。スポーツや労働中に限らず、屋内で日常生活をしていて発症する例が増えています。急に暑くなる時期、特に梅雨明け直後が熱中症件数のピーク。体がまだ暑さに慣れておらず、うまく発汗できないためです。以下の5つで熱中症を防ぎましょう。

1）暑さを避ける
気温が上がる日は、なるべく日中の外出を控えること。夜間でも発症することがあるので、扇風機やエアコンの活用を。

2）衣服の工夫を
軽装にして、皮膚に空気の流れが届くように。吸汗･速乾素材の服も効果的です。

3）水分補給を
体温上昇を防ぐために、しっかりと汗をかき、その分の水分･塩分などを補給することが大切。のどの渇きを感じる前に補給を。

4）暑さに備えて体力作りを
日頃から運動して汗をかくようにした方が、熱中症になりにくいと言われています。

5）体質に合わせた管理
持病やその日の体調も影響します。自分で自由に動けないような症状の方は発症しやすい上に、発見が遅れて重症化する危険性があります。

もしも「熱中症かな」と思ったら、涼しい所で安静に。水分･塩分の補給、扇風機やうちわ、濡れたタオルなどでの体表冷却を。万一、意識や呼吸に異常があった時は、すぐに119番通報して下さい。

救急科　医師　安部隆三（あべりゅうぞう）

お知らせ　エスカレーターでの転倒事故が増えています。ご利用の際は歩いたり走ったりせず、手すりに掴まり、十分にご注意ください。お足元に不安のある方や荷物を多くお持ちの方は、エレベーターをご利用いただきますようお願いします。

腸内フローラ？　糞便を移植って？ 腸炎治療の新たな取り組み

薬や抗生物質では治療が難しい腸炎の患者さんの症状を改善するために、「糞便移植療法」という新しい治療法の臨床研究に取り組んでいます。

消化器内科
助教
なかがわともお
中川倫夫

1998年に宮崎医科大学卒業。2013年10月より現職。高校3年間は水球、その後も水泳やフットサルなどを続けてきたアスリート。「最近は忙しくてなかなか泳げていません」

バランスの乱れた腸内フローラに正常な腸内細菌を注入

原因がわからない難治性の「潰瘍性大腸炎」。この病気に悩む患者さんは、日本で約16万人に達していると言われています。現在は、薬で炎症をコントロールしていますが、重症な場合は大腸を摘出する手術を行うこともあります。

当院では、この難病に悩む患者さんに健康な人の腸内細菌を移植する「糞便移植療法」の臨床研究に取り組んでいます。健康な人の便と生理食塩水を混ぜて液体化したものを、内視鏡を使って患者さんの腸内に注入するという新しい治療法です。正常な腸内細菌を患者さんの腸内フローラ（腸内細菌が多数集まっている場所）に注入することで、腸内細菌のバランスが正常化し、症状の改善が期待できます。

安全性を確認して さまざまな病気の治療に

この治療法は、倫理的な配慮のもと、ドナーとなる方は2親等以内の親族とさせていただいています。さらにドナーの方は、当院でのさまざまな検査をパスした「健康な糞便」を有している必要があります。この選別がやや困難だということを、患者さんに留意していただかなければなりません。

当院では、今年3月に1人目の患者さんにこの療法で治療を行い、順調に症状が改善されています。

腸内フローラのバランスが崩れると、高血圧や糖尿病、肥満などを誘発するとも言われています。「糞便移植療法」で腸内細菌のバランスを整えることができれば、さまざまな病気の治療が進むことも期待できます。今後も安全性を確認しながら研究を進め、難治性の腸炎に悩む多くの患者さんの治療に役立てていきたいと考えています。

糞便移植療法の方法

臨床研究に取り組む中川医師（左）と對田医師（右）。「ろ過した正常な腸内細菌の溶液を、内視鏡を使って移植します」

潰瘍性大腸炎に悩む18～70歳の患者さんを対象に治療しています。関心のある患者さん、医療機関の方は、お問い合わせください。
消化器内科・中川（043-222-7171）

私の才タイム

うれしくてニヤニヤ

病院公式キャラクターのあみぐるみです

経営企画課経営管理室
システム運用係
大平綾乃

千葉大学病院をITの面から支える仕事をしています。電子カルテや会計システムなどは、トラブルが起きると病院全体に大きく影響しかねないので、日々緊張の連続です。

一番の趣味は編み物です。祖母も母もやっていたので材料や道具が家にたくさんあり、私も中学生の頃から自然と始めるようになって、もう20年。ここ数年は「あみぐるみ」にハマり、動物やキャラクターなどを自己流で作っています。イメージ通りに仕上がるとうれしくてニヤニヤしながら眺めてしまいます。

編み物をしていると無心になり、頭がスッキリするのでお勧めです。大切なのは、手先の器用さよりも根気。100円ショップでも道具や材料は揃うので、皆さんも始めてみませんか。

働く現場日記

人工呼吸器の操作・管理で治療をサポートしています

ME機器管理センター　臨床工学技士　古川　豊

私たち臨床工学技士は、ME（メディカルエンジニア）とも呼ばれ、医療機器の中でも人工呼吸器や人工心肺装置など「生命維持管理装置」の操作・保守点検を行っています。医師に専門分野があるように、臨床工学技士にも得意分野があり、私は集中治療室や病棟での人工呼吸器管理を中心に担当しています。

医師や看護師が安全かつ効果的に治療を行えるよう、院内で機器の安全講習会も行っています。ME機器は日進月歩。さまざまな事態に備え、日々勉強しています。

普段、私たちは患者さんの前に出ることは少ないだけに、患者さんが無事に回復されて退院の挨拶に来てくださると、非常にうれしく感じます。今後も対応能力をさらに養い、治療をしっかりサポートしていきます。

患者さんの命にかかわる機器を扱うため、緊張感をもって取り組んでいます

あとがき

工事でご不便をおかけしていた外来診療棟が、ようやくフルオープンしました。印象はいかがでしょうか。明るく開放的な雰囲気で、病院を訪れる方々が少しでも穏やかな気持ちになっていただけると幸いです。もちろん建物だけでなく、私たち職員も皆様の気持ちに寄り添える存在でありたいと願っています。今後もNICU（新生児集中治療室）・GCU（継続保育室）の増床や中央診療棟の新築などがありますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。（看護部　副看護部長　飯塚恵子）

『いのはなハーモニー』42号　発行日　2015年7月31日
発 行　千葉大学医学部附属病院
〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
TEL　043-222-7171（代表）　http://www.ho.chiba-u.ac.jp/
※ホームページでバックナンバーがご覧いただけます